

# 電業協会だより



桜咲く米子城跡から望む大山

**第35号**

令和8年5月

一般社団法人 鳥取県電業協会

TEL 0857-24-6062

FAX 0857-24-6231

E-mail [tdkyokai@hal.ne.jp](mailto:tdkyokai@hal.ne.jp)

<http://www.tdkyokai-hp.jp/>



# ご挨拶

一般社団法人 鳥取県電業協会  
会長 岡本 安量



会員および関係者の皆さまにおかれましては、日頃より当電業協会の事業活動に対し、格別のご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

昨年は大阪・関西万博が開催され、約半年間の開催期間中、国内外から多くの来場者を集めました。現代の最先端の技術や創造性に富んだ未来社会のデザインを集めた数々の展示は、子供たちのみならず我々大人にも大きな刺激を与えてくれたように思います。

さて、今日の建設業界においては、タブレット端末等のICTを活用した遠隔臨場やドローンによる測量・点検など、テクノロジーを用いた働き方がより広く一般化するようになりまし

たこと、意思決定や指示の伝達も格段に早くなり、以前より効率的な働き方ができるようになっています。

テックノロジーは急速に進歩していますが、それを使う我々の意識や価値観が古いままでは、便利なツールがあっても宝の持ち腐れとなり、時代に取り残されてしまいかねません。

昨今では生成AIなんでものも登場しており、学校や日常生活でこれらの最新技術に触れる機会も多い現代の若者にとって、古い価値観に縛られた職場は決して魅力的には映らないでしょう。また、テックノロジーに対して知識や理解の差があると、職場内においても様々な格差やコミュニケーションの齟齬が生ま

れてしまうかもしれません。社会全体で人手不足が叫ばれる今、次代を担う若い人材の確保・育成のためにも、ノウハウを伝える側こそ、新しい知識を積極的に学び、理解し、価値観を更新していく必要があると思います。

近年では、建築物省エネ法の改正や公共工事におけるBIMの利用促進など、制度面においても既存のやり方を変えていくという動きが見られます。

また、電気工事の分野に限ってみても、太陽光発電を始めとする再生可能エネルギーへの関心の高まりや、スマートホームの普及など、我々を取り巻く環境は大きく変化し続けており、その中で、電気工事士の需要はこれまで以上に高まっています。

技術者に求められる技能がより高度化、複雑化していく中で、高まり続ける需要や期待に応えるためには、新しい技術や知識を積極的に取り込む探究心と学び続ける研鑽力、そして変化を恐れず、新しい場所に飛び込んでいく勇気が大切になってくる

と思います。

世界的な情勢不安による物価高や燃料費の高騰、人件費の上昇など、課題は山積していますが、当協会では、業界の変化に柔軟に対応し、関係団体等との連携、情報共有に努め、進化を追求し、未来に発展する事業を今後も展開させていく所存です。

今後とも、皆さまのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 総会の開催 第十六回 定時会員総会

鳥取県電業協会の第十六回定時会員総会が令和七年五月二十一日(水) ホテルセントパレス倉吉において、正会員総数六十会員の内五十七会員(委任状及び議決権行使も含む)が出席して開催された。

挨拶に立った岡本安量会長は「近年物価上昇やエネルギーの価格高騰により電設資材や機械、運送業等、我々に直接影響が出るような時代になってまいりました。そのなかで建設業の労務単価が全国平均で6%上昇、鳥取県では電

工費が約8%上昇しておりますが、そのことが必ずしも数年間取り組んできた働き方改革の解決策にはならず、厳しい時代になってきていると思います。協会の運営もかなり厳しくなっ

てきておりますが、どのような厳しい時代でも、学びや交流、懇親の場は必要だと思っております。皆様の協力を得ながら協会の運営を頑張っていきたいと思っています。協会の活動が有意義なものになりますようよろしくお願いいたします。」と挨拶した。

この後、岡本会長を議長に選出して議事に入り、令和六年度事業報告、収支決算及び役員選任の全議案を原案通り可決し、令和七年度事業計画及び収支予算の報告があった。

主な事業計画は、施工図の見方・書き方等についての技術研修会、ボランティア活動の推進、安全パトロールの実施、実業高校への実習指導、行政機関との意見交換会など。

新役員は次のとおり(敬称略)  
理事 徳永健二郎

(株)中電工鳥取統括支社)



定時会員総会

## 一般社団法人日本電設工業協会 会員大会



会員大会

一般社団法人日本電設工業協会が主催する令和七年度会員大会を中国支部が担当し、令和七年十一月六日(水)に広島県広島市のリッパロイヤルホテル広島において開催され、約五二〇名の参加があった。

まず、一般社団法人日本電設工業協会文芸誠一会長から、「電設業界はいかなる状況下でも社会の維持に必要不可欠な職業であり、災害発生時にはいち早く現地に駆けつけ電気を復旧することで、被災地の生活を支え、いわゆるエッセンシャルワーカーとしてAIには取って代わることが出来ない存在である。その使命を持つ電設業界が将来にわたり発展し続けるには、働き方改革をさらに深化させていく必要がある。」と挨拶があり、「魅力ある、希望の持てる電設業界」を目指し、「行動する電設協」として強力に運動を展開することを示した。

続いて、来賓として国土交通省中国地方整備局長の杉中氏、広島県副知事の山根氏、広島市長の松井氏から祝辞があった。

その後、「DXを利用した現場支援の展開」(多様な人材がより少ない人員でより高いQCDCD(品質・コスト・納期)を「」をテーマに本部情報通信専門委員会主催の浦見氏から、「山口県電業協会の現状と課題」をテーマ

マに山口県電業協会監事の石山氏からそれぞれ基調報告が行われた。

最後に大会決議として運営委員長山本氏から「働き方改革を深化させ担い手確保に向けて業界の総力をあげて取り組もう!」とのスローガンの提案があり、満場一致で採択され会員大会を終了した。

大会終了後、杉浦 圭子氏(元NHKエグゼクティブ・アナウンサー)から「ヒロシマを知り、今を生きる」と題して記念講演があった。

### 大会決議

第四次 アクションプラン(2024-2027) 2年目の提言として「働き方改革を深化させ担い手確保に向けて業界の総力をあげて取り組もう!」が示された。

### 「アクションプラン(5つの柱)」

1. 時間外労働の上限規制適用を梃子に「働き方改革」を深化させる
2. 担い手不足の深刻化に対応した「多様な人材確保・育成と処遇改善」方策を強化する
3. 生産性向上、省エネ、脱炭素など人口減少下での社会・地域のGX(グリーン・トランスフォーメーション) 実現に貢献する新技術の開発・普及に積極的に取り組む
4. 請負契約の見直しによる受発注者間の対等な関係の構築に向けた条件整備と関係者・関係機関とのコミュニケーションを充実させる
5. 電設協としての会員サービス充実させるとともに、広報・広聴活動を強化し社会への発信力を強化する



会員大会次回開催地引継ぎ(広島市→富山市)引継ぎ





生徒 電気科 2年生 1名  
受入 東部支部会員 1会員

## 2 生徒の企業現場体験学習

### ◇県立鳥取工業高等学校

日時 令和7年9月1日(月)  
から9月5日(金)

き、大変勉強になりました。今回教えていただいた技術を、今後の授業や就職後の実務で活かしていきたいと思えます。お忙しい中、本当にありがとうございます。第二種電気工事士の配線図を、自分で一から描くのは初めての経験でしたが、想像以上に難しかったです。定規を使って丁寧に書くとうまくなりましたが、線がずれたり円が歪んだりしてしまい、きれいに仕上げる難しさを痛感しました。社会人講師の方々は、こうした精密な図面を日常的に描かれていると知り、その技術の高さに改めてすごいなと感じました。



### ◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和7年7月8日(火)  
から10日(木)の3日間

生徒 電気科 2年生 17名  
受入 中部支部会員 8会員

### ◇県立境港総合技術高等学校

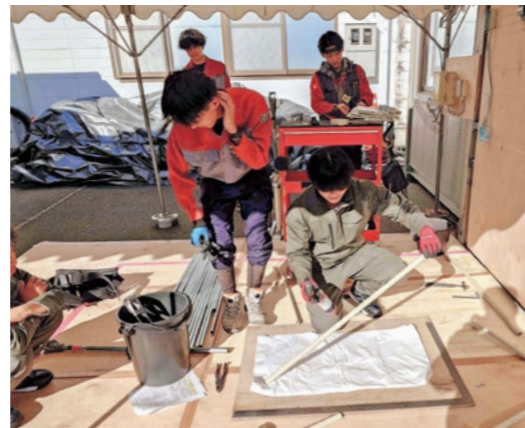
日時 令和7年7月9日(水)  
から11日(金)の3日間

生徒 電気電子科 2年生 9名  
受入 西部支部会員 6会員



### ◇県立米子工業高等学校

日時 令和7年10月28日(火)  
から30日(木)の3日間  
生徒 電気科 2年生 15名、  
情報電子科 2年生 1名  
計16名  
受入 西部支部会員 8会員



### 《現場体験学習に対する生徒の感想》

#### ○県立鳥取工業高等学校

令和7年9月のインターンシップでは大変お世話になりました。5日間のインターンシップでは、普段経験できない見られない体験がたくさんあり1日1日疲れましたが、皆様方の温かいお言葉をかけていただき乗り切ることができました。貴社で実際の現場に行き煙感知器や防火扉を点検して作業中に気を付けることがたくさんあり間違いないように作業することがとても大変で作業員の皆様が間違えることなくこなす姿がすごいと思ったと同時に、今の自分に足りないことをしっかりと考えることができました。ご多忙中の折、丁寧に指導していただきましてありがとうございました。

# 人材育成 成事業

## 1 社会人講師派遣

### ◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和7年6月30日(月)  
場所 倉吉総合産業高等学校

生徒 電気科 2年生 31名  
講義 第2種電気工事士試験の技能指導  
講師 中部支部会員 8名



### ◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和7年10月27日(月)  
場所 倉吉総合産業高等学校

生徒 電気科 2年生 30名  
講義 住宅電気設備の設計概論  
シンボルプロット、配線図作成、分岐回路の考え方等の実習指導  
講師 中部支部会員 8名



### ◇県立境港総合技術高等学校

日時 令和7年11月18日(火)  
場所 境港総合技術高等学校  
実習室

生徒 電気電子科 2年生 9名、3年生 1名 計10名  
講師 西部支部会員 4名



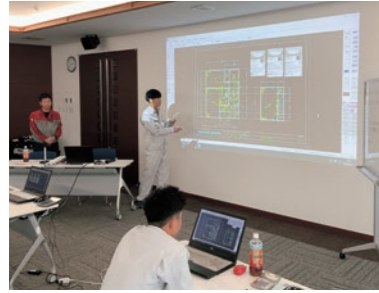
### 《社会人講師派遣に対する生徒の感想》

#### ○県立倉吉総合産業高等学校

(講義名：第2種電気工事士試験の技能指導)  
講師の方に分からない点を教えていただき、3つ目の製作ではそのアドバイスを思い出して成功させることができました。実技の確認をしていた際、配線を見ただけですぐに間違いを指摘されたので、頭の中に複雑図が出来上がっているのではないかと驚きました。普段の先生とはまた違った視点で教えていただけて、とても勉強になりました。本日はお忙しい中、第二種電気工事士の技能をご指導いただき、ありがとうございました。自分では気づかない欠陥箇所や、分からない点を丁寧に教えていただき、大変勉強になりました。多くの講師の方々からアドバイスをいただけたおかげで、迷う時間が減り、作業スピードも上がりました。今日教えていただいたことを生かし、技能試験の合格に向けて一層練習に励みたいと思います。

#### ○県立倉吉総合産業高等学校

(講義名：住宅電気設備の設計概論)  
昨日は社会人講師の方々に製図をご指導いただきました。正直なところ、これまでは製図にあまり関心を持っていませんでしたが、今回の授業を通じて興味を持つことができました。特に、配線図を効率よく書くコツを教えてください



**5 鳥工版デュアルシステム**  
 ◇県立鳥取工業高等学校  
 日時 令和7年4月24日(木)  
 から7月3日(木) 計  
 8回  
 生徒 電気科 3年生 4名  
 受入 東部支部会員 2会員

《鳥工版デュアルシステム 生徒の感想》  
 ○県立鳥取工業高等学校  
 ・日時 5月1日(木)  
 ・研修内容 配管曲げ加工  
 金属曲げ加工をしてみて少しの力加減や間隔などで曲がり方が変わって練習は必ず必要だと分かった。初めて樹脂の管曲げをしてみてもバーナであぶって曲げるので均一に熱さないといけない、これも練習が大切だとわかった。  
 ・日時 5月8日(木)  
 ・研修内容 建設機械の体験、昇降柱の体験  
 今日ではまず手持ち確認と安全確認をしてから登った。初めての電柱登りはとてもこわく手と足に力をいれすぎてすくつくつかった。  
 両手を離すだけでもとてもこわかったのに両手を離した状態で作業をしないとイケないので電気工事はすごいと思った。高所作業車は乗り場操作ができるのがあって自分で動かしたりして上にあがりたり下りたりした、操作は結構簡単。

**県からの情報提供**  
 ・営繕工事における週休2日促進工事実施要領の改正について  
 ・快適トイレの対象工事の拡大について

**意見交換会項目**  
 協会からの議題  
 ・監督員の確認項目について  
 ・遠隔現場について  
 ・ペーパーレス化の推進について  
 ・監督員の増員および情報共有システムの改善について

**1 県と電業協会の工事担当者の意見交換会**  
 県の営繕工事に対して要望意見等を提出し、県と電業協会の工事担当者同士の意見交換会(第6回)が開催されました。  
 日時 令和7年10月20日(月) 13時30分  
 場所 鳥取県庁 第二庁舎4階 第32会議室  
 出席者 県 営繕課7名、工事検査課1名、  
 本庁・出先機関営繕担当 8名  
 電業協会8名

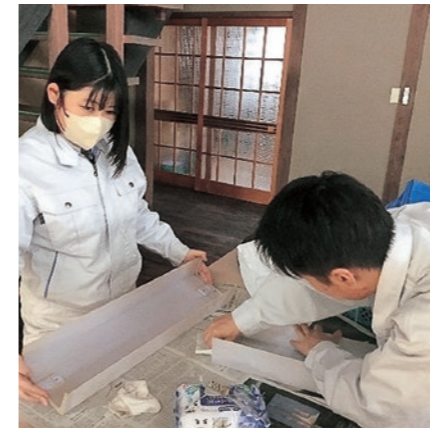
**意見交換会項目**  
 協会からの議題  
 ・建築工事の遅延に伴う設備工程の調整に関する要望  
 ・県土整備部発注の電気工事における少量土木工事の単価設定について  
 ・書類簡素化などで緩和された事柄について  
 ・県外業者の発注について(下請契約)

**2 県営繕課と電業協会の意見交換会**  
 県の営繕工事(電気設備)に対して意見要望等を提出し、令和8年1月14日に意見交換会が開催される予定であったが、県営繕課が1月6日に発生した地震対応のため中止となった。左記の協会から提出した議題(意見要望)については、県営繕課より書面回答があった。



・随意契約に係る工事費の引き上げについて  
 ・「公共建築の日」のイベント企画

○県立米子工業高等学校  
 ・このたびのインターンシップでは、貴重な時間を割いてご指導いただきありがとうございました。  
 初めは慣れない環境で大変緊張していましたが、社員の方々が優しく、楽しく接してくださったおかげで、すぐに安心して話を聞くことができました。  
 現場では、社員同士が助け合いながら作業を進める様子を見せ、チームワークの重要性和職場の雰囲気の良い感じました。  
 体験では、高校では見ることでできない専門的な作業に挑戦させていただきました。特に樹脂配管を曲げる作業は、熱しすぎて焦げたり、ムラができてへこんだりしないよう、絶妙な微調節が必要で、その技術的な難しさを感じました。また、午後の現場見学では、未完成のアパート内部に入らせていただき、普段見ることのできない壁の裏側や、むき出しになった配線などを見学でき、貴重な体験となりました。さらに、JWCADを使った家の平面図作成にも挑戦しました。操作方法を覚えるのに苦労しましたが、慣れてくると操作手順を経て形を成していく過程が楽しくなり、設計という仕事の面白さを知ることができました。  
 この三日間で学んだ現場作業の難しさや協力し合うことの大切さを、今後の学校生活や進路選択に活かしたいと思います。



**3 電気を通して福祉を考える会**  
 ◇県立倉吉総合産業高等学校  
 日時 令和7年12月19日(金)  
 場所 倉吉市上井地区(区内5戸)  
 生徒 電気科 3年生 38名  
 内容 器具の点検、球替え、清掃  
 立会指導 中部支部会員 8名、  
 教員 6名、  
 地区内民生委員 8名

**4 鳥取工業高等学校 分野別講演会**  
 ◇県立鳥取工業高等学校  
 日時 令和7年6月18日(水)  
 場所 鳥取工業高等学校 図書室、会議室

○県立倉吉総合産業高等学校  
 ・今回、普段接する機会の少ない世代の方とお話ができたり、高所のエアコンフィルターや換気扇など、自分でもなかなかやらない場所の掃除を経験できて、とても良かったです。将来、自分が一人暮らしをする時に役立つような「生活の知恵」も学ぶことができました。作業後に「助かったよ」と笑顔で言っていたとき、大きなやりがいを感じました。自分の行動で誰かの生活が少しでも楽になるという経験は貴重で、とても清々しい気持ちになりました。今回の活動を通して、相手の立場を考えて行動することの意味を深く学びました。これからも地域活動に積極的に参加し、人の役に立てるよう努力したいと思います。またぜひこのような活動に参加したいと思います。

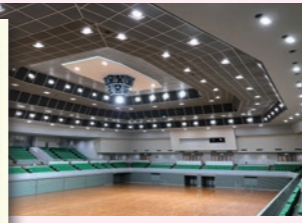


対象者 1年生 91名  
 内容 業界の魅力、仕事のやりがい等  
 参加者 4会員(講師2会員、支部長、副支部長)

表彰物件紹介

鳥取県知事表彰

【工事名】 ヤマトスポーツパーク県民体育館メインアリーナ特定天井耐震対策工事（電気設備）
【工事場所】 鳥取市布勢
【施工会社】 株式会社とりでん



【工事名】 障がい者体育センター体育館冷暖房設備設置工事（電気設備）
【工事場所】 鳥取市湖山町西三丁目
【施工会社】 シグマ電気株式会社

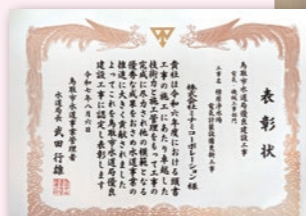


【工事名】 境漁港高度衛生管理型市場整備事業7号上屋増築ほか工事（電気設備）
【工事場所】 境港市昭和町
【施工会社】 栄和電気工事有限公司



鳥取市水道事業管理者表彰

【工事名】 樟原浄水場電気計装設備更新工事
【工事場所】 鳥取市用瀬町樟原地内
【施工会社】 株式会社ミナミコーポレーション



倉吉市長表彰

優良建設施工者表彰
【工事名】 河北町貸工場整備工事
【工事場所】 倉吉市河北町
【施工会社】 向井・クラエー・若・ハレル・岡田電工・大和設備特定建設工事共同企業体
【受賞者】 岡田電工株式会社倉吉営業所



米子市長表彰

【工事名】 米子市東子ども園（仮称）新築電気設備工事
【工事場所】 米子市博労町四丁目289番地
【施工会社】 美保テクノス株式会社



ボランティア活動の実績

イルミネーションの設置

東部支部

設置場所 とりぎん文化会館 ケヤキの木
設置期間 令和7年11月25日から令和8年2月2日まで
点灯期間 令和7年11月25日から令和8年2月1日まで
点灯時間 期間中毎日 16時から22時まで



とりぎん文化会館

西部支部

設置場所 米子市文化ホール前広場 米子市公会堂前広場 米子コンベンションセンター
設置期間 令和7年11月17日から
※米子公会堂は11月11日設置、2月18日撤去
点灯期間 令和7年11月28日から令和8年1月31日まで（米子市文化ホール） 令和7年11月28日から令和8年1月31日まで（米子コンベンションセンター） 令和7年12月5日から令和8年1月18日まで（米子市公会堂）
点灯時間 期間中毎日 17時から22時まで



イルミネーション撤去作業



米子公会堂

鳥取砂丘ロード清掃活動

鳥取砂丘こどもの国前の市道のゴミ拾い、除草、道路側溝の清掃を行った。
日時 令和7年6月11日（水） 令和7年10月1日（水）
対象 鳥取砂丘こどもの国前の市道
参加者 東部支部会員



# 各支部活動記録

## 1 東部支部

(1) 月例協議会の開催  
月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施  
実施日 令和8年1月13日(火)  
現場 国府町総合支所大規模改修(電気)工事 現場  
施工会社 キハラ電気工事(有)  
参加会員 8会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請  
会員名簿の配布及び分離発注の要請  
実施日 令和7年6月24日(火)  
配布先 鳥取市、八頭町、若桜町、智頭町、岩美町、鳥取県土整備事務所、東部建築住宅事務所  
要請者 電業協会 3名

要請者 電業協会 3名

(4) 地元美業高校生徒への実習指導並びにインターシップの受け入れ  
ア 鳥工版デュアルシステム  
実施日 令和7年4月24日(木)から7月3日(木)  
計8回

生徒 電気科 3年生 4名  
受入 2会員  
イ 鳥取工業高等学校生徒の企業現場体験学習(インターシップ)  
実施日 令和7年9月1日(月)から9月5日(金)  
生徒 電気科 2年生 1名  
受入 1会員

ウ 令和7年度鳥取工業高等学校分野別講演会  
実施日 令和7年6月18日(水)  
場所 鳥取工業高等学校  
図書室、会議室

対象者 1年生 91名  
内容 業界の魅力、仕事のやりがい等

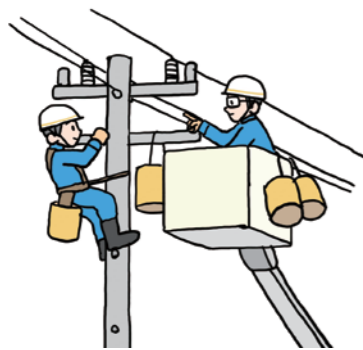
(5) ボランティア活動の推進  
ア イルミネーションの設置  
設置日 令和7年11月25日から令和8年2月2日まで  
点灯期間 11月25日から2月1日まで  
点灯時間 期間中毎日16時から22時まで  
場所 とりぎん文化会館前  
ケヤキの木

参加者 4会員(講師2会員、支部長、副支部長)

イ アダプト制度活動(砂丘ローダウン清掃)  
実施日 令和7年6月11日(水)  
場所 鳥取砂丘こどもの国前の市道

内容 市道沿線のゴミ拾い、除草、側溝の清掃

参加者 32会員(44名)  
実施日 令和7年10月1日(水)  
場所 鳥取砂丘こどもの国前の市道  
内容 市道沿線のゴミ拾い、除草、側溝の清掃



(7) 県と工事担当者の意見交換会に伴う事前会議  
実施日 令和7年4月15日(火)  
参加者 13名(工事担当者10名、東部支部長、副支部長他1名)

(6) 企業内人権問題合同研修会の開催  
実施日 令和7年12月26日(金)  
場所 各事業所にて、研修動画をYouTubeで視聴する形式で実施  
参加者 30会員  
テーマ 障がい者の人権

参加者 30会員(41名)

## 電設工業展視察研修

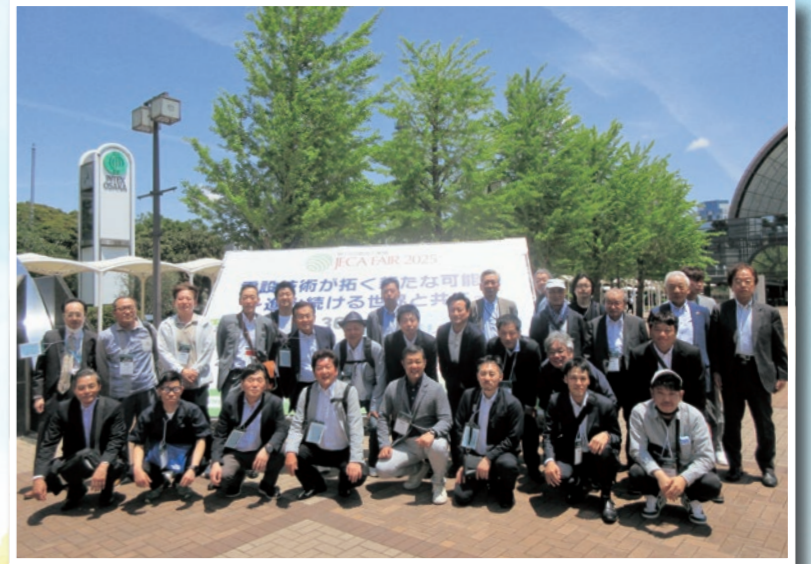
### 内容

日本電設工業協会主催の第73回電設工業展が5月28日から30日の3日間に渡りインテックス大阪で開催されました。

当協会の会員による視察研修を28日、29日の二日間の日程で行い、29名の参加がありました。

### 日程

5月28日(水)  
電設工業展の視察、津波・高潮ステーションの見学  
5月29日(木)  
大阪・関西万博の見学



電設工業展

| 順位  | 氏名    | OUT | IN | Total | Hdcp | Net  |
|-----|-------|-----|----|-------|------|------|
| 優勝  | 島田 雅隆 | 43  | 47 | 90    | 16.8 | 73.2 |
| 準優勝 | 妹尾 健一 | 47  | 47 | 94    | 20.4 | 73.6 |
| 3   | 岡本 安量 | 43  | 44 | 87    | 12.0 | 75.0 |
| 4   | 佐々木直人 | 58  | 53 | 111   | 36.0 | 75.0 |
| 5   | 武田 淳  | 56  | 45 | 101   | 25.2 | 75.8 |
| 6   | 河津 進  | 51  | 54 | 105   | 28.8 | 76.2 |
| 7   | 三島 守登 | 53  | 60 | 113   | 36.0 | 77.0 |
| 8   | 橋本 英親 | 58  | 53 | 111   | 33.6 | 77.4 |
| 9   | 松本 篤昌 | 47  | 47 | 94    | 15.6 | 78.4 |
| 10  | 片山 良孝 | 47  | 53 | 100   | 21.6 | 78.4 |
| 11  | 朝倉 真一 | 52  | 53 | 105   | 26.4 | 78.6 |
| 12  | 福田 誠  | 46  | 45 | 91    | 12.0 | 79.0 |
| 13  | 高塚 康治 | 39  | 52 | 91    | 12.0 | 79.0 |
| 14  | 宮脇 大樹 | 53  | 54 | 107   | 27.6 | 79.4 |
| 15  | 大塚 将司 | 51  | 47 | 98    | 18.0 | 80.0 |
| 16  | 角 正夫  | 61  | 53 | 114   | 33.6 | 80.4 |
| 17  | 小笹 誠司 | 63  | 63 | 126   | 45.6 | 80.4 |
| 18  | 宇佐見啓輔 | 61  | 71 | 132   | 51.6 | 80.4 |
| 19  | 金山 勝  | 50  | 51 | 101   | 20.4 | 80.6 |
| 20  | 工藤 知也 | 73  | 64 | 137   | 56.4 | 80.6 |
| 21  | 寺地 修治 | 60  | 64 | 124   | 43.2 | 80.8 |
| 22  | 濱田 修  | 65  | 64 | 129   | 48.0 | 81.0 |
| 23  | 奥田 恵介 | 50  | 48 | 98    | 15.6 | 82.4 |
| 24  | 杉山 広義 | 60  | 61 | 121   | 38.4 | 82.6 |
| 25  | 若原 光芳 | 50  | 60 | 110   | 26.4 | 83.6 |
| 26  | 中島 建治 | 63  | 57 | 120   | 36.0 | 84.0 |
| 27  | 三好 宏和 | 68  | 65 | 133   | 48.0 | 85.0 |
| 28  | 安達 宏行 | 65  | 59 | 124   | 37.2 | 86.8 |

## 親睦ゴルフ大会開催



第35回親睦ゴルフ大会が令和7年10月22日(水)大山平原ゴルフクラブにおいて、正会員、賛助会員28名の参加で開催されました。

今回は島田雅隆氏(岡田電工株)が優勝されました。

善戦奮闘の結果は、左表のとおりです。



## 2 中部支部

### (1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

### (2) 安全パトロールの実施

実施日 令和7年9月5日(金)  
現場 倉吉市宮長坂新町住宅  
建替事業 現場  
施工会社 (有)山崎商会  
参加会員 8会員

### (3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請

ア 会員名簿の配布及び分離発注の要請  
実施日 令和7年7月3日(木)  
配布先 倉吉市長並びに市議会  
議長

イ 会員名簿の配布及び分離発注の要請  
実施日 令和7年7月4日(金)  
配布先 北栄町長並びに町議会  
議長

ウ 会員名簿の配布及び分離発注の要請  
部事務所、西部広域行政管理組合、米子市、南部町、日野町、江府町、伯耆町、大山町、日吉津村、米子市水道局、境港市、境港管理組合、米子市教育委員会  
配布者 西部支部役員 4名

実施日 令和7年7月8日(火)  
配布先 三朝町長並びに町議会  
議長

エ 会員名簿の配布及び分離発注の要請  
実施日 令和7年7月9日(水)  
配布先 湯梨浜町長並びに町議会  
議長

オ 会員名簿の配布及び分離発注の要請  
実施日 令和7年7月10日(木)  
配布先 琴浦町長並びに町議会  
議長

※配布者 中部支部長、副支部長

### (4) 地元実業高校生徒への実習指導並びにインターシップの受け入れ

ア 倉吉総合産業高等学校への社会人講師派遣  
実施日 令和7年6月30日(月)  
場 所 倉吉総合産業高等学校  
電気科 電気工事実習室、計測実習室  
生徒 電気科 2年生 31名  
講 義 第2種電気工事士試験の技能指導

イ 倉吉総合産業高等学校への社会人講師派遣  
実施日 令和7年11月18日(火)  
場 所 境港総合技術高等学校生徒への社会人講師派遣  
実施日 令和7年11月17日(水)  
場 所 境港総合技術高等学校実習室  
生徒 電気電子科 2年生 9名、3年生 1名 計10名  
講 師 4名

ウ 境港総合技術高等学校生徒への社会人講師派遣  
実施日 令和7年11月17日(水)  
場 所 米子市文化ホール、米子コンベンションセンター  
生徒 電気電子科 2年生 9名、3年生 1名 計10名  
講 師 4名

### (5) ボランティア活動の推進

イルミネーションの設置  
設置日 令和7年11月17日(米子市文化ホール、米子コンベンションセンター)  
令和7年11月11日設置、令和8年2月18日撤去  
(米子市公会堂)  
点灯期間 11月28日から1月31日まで(米子市文化ホール)  
11月28日から1月31日まで(米子コンベンションセンター)

イ 米子工業高等学校生徒への企業現場体験学習(インターシップ)  
実施日 令和7年10月28日(火)から30日(木)の3日間

講師 会員8名  
イ 倉吉総合産業高等学校生徒の企業現場体験学習(インターシップ)  
実施日 令和7年7月8日(火)から10日(木)の3日間  
間  
生徒 電気科 2年生 17名  
受入 8会員

ウ 倉吉総合産業高等学校への社会人講師派遣  
実施日 令和7年10月27日(月)  
場 所 倉吉総合産業高等学校  
電気科 製図室  
生徒 電気科 2年生 30名  
講 義 住宅電気設備の設計概論  
シンボルプロット、配線図作成、分岐回路の考え方等の実習指導  
講師 会員8名

エ 電気を通して福祉を考える会(倉吉総合産業高等学校)  
実施日 令和7年12月19日(金)  
場 所 倉吉市 上井地区(区内5戸)  
生徒 電気科 3年生 38名

イ 倉吉総合産業高等学校生徒への社会人講師派遣  
実施日 令和7年12月19日(金)  
場 所 倉吉市 上井地区(区内5戸)  
生徒 電気科 3年生 38名

ウ 倉吉総合産業高等学校生徒への社会人講師派遣  
実施日 令和7年12月19日(金)  
場 所 倉吉市 上井地区(区内5戸)  
生徒 電気科 3年生 38名

### (6) 行政機関等との意見交換会の開催

米子市との意見交換会(管工事業協会との合同)  
実施日 令和7年11月21日(金)  
場 所 米子市役所  
出席者 米子市総務部次長兼営繕課長、同課設備担当課長、同課検査課契約担当係長、ほか契約検査課職員1名(米子市職員計4名)、各団体役員(うち電業協会会員4名)

### (7) 県との意見交換会に向けた西部支部技術者の意見交換会

実施日 令和7年7月10日(木)

内容 器具の点検、球替え、清掃  
立会指導 8会員、電気科担当教員6名、地区内民生委員8名

## 3 西部支部

### (1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

### (2) 安全パトロールの実施

実施日 令和7年11月11日(火)  
現場 わたり保育園新築工事(電気) 現場  
施工会社 エナテクス・大山電気  
特定建設工事共同企業体  
参加会員 4会員

### (3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請

会員名簿の配布及び分離発注の要請  
実施日 令和7年10月27日(月)  
配布先 西部総合事務所及び日野振興センター、企業局西

参加者 5名(技術者4名、西部支部長)

### (8) 米子工業高等学校 学校運営協議会への参加

実施日 令和7年6月10日(火)  
令和8年1月29日(木)  
参加者 西部支部長

### 事務局よりお知らせ

昨年12月から当協会事務局の事務職員として、松本佐知子さんに勤務していただいています。勤務は午後で、担当業務は庶務と会計事務です。事務局にお越しの際は気軽に声をかけてください。



# 施工物件紹介



**工事名** 県立図書館本館受変電設備更新工事  
**規模** 県立図書館における受変電設備更新  
 高圧受電盤（1面）、高圧コンデンサ盤（1面）、図書館電灯盤・動力盤（1面）、文書館電灯・動力盤（1面）、非常電灯盤・非常動力盤（1面）  
**施工会社** 株式会社中電工 鳥取統括支社



**工事名** 鳥取市営美保球場スコアボード更新（電気）工事  
**規模** 高輝度フルカラーLEDスコアボード設置に係る電気設備工事 一式  
**施工会社** 吉備総合電設・カドヤ電設 特定建設工事共同企業体

東部支部

**工事名** 道の駅北条公園駅舎外新築工事（電気設備）  
**規模** 受変電設備（総容量450KVA）、発電設備（低圧ディーゼル90KVA）、電灯・動力・構内配電線路・構内通信線路・構内交換・拡声設備・誘導支援・テレビ共聴・監視カメラ・自動火災報知 各設備  
**施工会社** 株式会社エナテクス



中部支部



**工事名** 中海テレビ放送新社屋新築工事  
**規模** 構造規模 S造4F  
 増築部 新社屋：3,153.41㎡  
 車庫：20.02㎡  
 駐輪車庫：19.39㎡  
**施工会社** 岡田電工株式会社（電気設備工事）



**工事名** 米子警察署旗ヶ崎交番新築工事（電気設備）  
**規模** 電灯・構内情報通信網・構内交換・誘導支援・テレビ共同通信・監視カメラ・火災報知・防犯入退室管理・構内配電線通信線路 各設備  
**施工会社** 松田電工有限会社

西部支部